

福祉読本 とともに生きる

# 指導解説書

福祉読本 とともに生きる 指導解説書

2023年3月発行

編集・発行：滋賀県健康医療福祉部健康福祉政策課

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL 077-528-3512

FAX 077-528-4850

メールアドレス ea00@pref.shiga.lg.jp



滋賀県

# “知る”、“気づく”、そして“考える” きっかけとなる教材



## 学習教材

この学習教材は、福祉について「知る」、「気づく」ことを目的として作成しています。主題として、ユニバーサルデザイン・バリアフリー・地域福祉・障害理解について、用語や条例の意味、地域・身の回りにおける福祉について取り上げています。また、解説だけではなく、「問いかけ」を入れることで「気づき」を促します。「問いかけ」をテーマに、グループ学習等で意見交換を行うことで考えを深めることができます。

鉛筆マークのある箇所はワークシートです。考えを深めるのにご活用ください。

どこに「バリア」はあるのかな?  
自分の身の回りを調べて、「バリア」を考える

「バリア」とは、社会のさまざまな場面で生活の不便さや生きづらさを感じさせる「障壁（=かべ）」のことを指します。心身に障害のある人や、ケガや病気だけでなく、国籍や言語、出身地が異なる人、性別にかかわらず、あらゆる人にとって生じる問題です。なぜ、バリアは生まれてしまうのでしょうか？社会には多様な人がいるにもかかわらず、多数の環境をつくった結果が表れたものだと考えられます。社会全体の問題としてとらえ、社会で取り除くべき「障害の社会モデル」と言います。この考えをもとに、自分の身の回りでも「バリア」はないか、考えてみましょう。

身近な「バリア」を考える  
一人ひとりの行動や、環境を考えると、身近なバリアはたくさんあります。人によって、どんなことでバリアを感じるかは異なります。あなた、他人とは違うと感じること、困っていることはありませんか？まずはまわりの人と2つのポイントを考えてみましょう。

1 身の回りのバリアに気づく  
自分はもちろん、いろいろな場面や人を想像し、どんなことがバリアになるか考えましょう。

2 バリアを取り除く行動を考える  
気づいたバリアを取り除くために、どんなことができそうですか？

社会にある「4つのバリア」  
障害のある人が直面する「バリア」は、大きく4つに分けられます。心身に障害のある人だけでなく、高齢者、妊娠中の女性、小さな子どもを連れてくる人、海外からの旅行者など、いろいろな人に起こりうる可能性があります。4つのバリアから、どんな場面が想像できるでしょうか。

物理的なバリア  
電車やバスなどの公共交通機関、道路、建物などにおいて、利用者に移動の困難をもたらすバリアのことを言います。  
建物の出入口に階段しかない、車いす利用者にとっては、建物に入るのが困難。

制度的なバリア  
社会のルールや制度によって、障害のある人が能力以前の段階で機会の均等をうばわれているバリアのことを言います。  
資格試験に当たり高度経験を求めたが、前例がないことを理由に拒まれた。

文化・情報面でのバリア  
情報の伝え方が不十分であるために、必要な情報が平等に得られないバリアのことを言います。  
電車内のお知らせが音声アフレコのみ、点字ブロックの上立ったり、自転車や物を置いたりする。

意識上のバリア  
偏った認識による心ない言葉、差別、無関心など、障害のある人を受け入れないバリアのことを言います。  
点字ブロックの上立ったり、自転車や物を置いたりする。

4つのバリア

動画で学習  
どこに「バリア」はあるのかな?

記載の二次元バーコードから「学習動画」へアクセスします。



## 学習動画

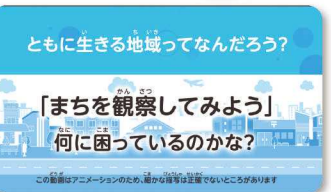
学習動画は、教材と連動させており、さらに詳しく掘り下げた内容で学習を深められるようにしています。それぞれ約3～9分、計5本の動画です。



動画① 「まちを観察してみよう」何に困っているのかな？

視聴時間  
約3分

教材2、3ページのまちのイラストをもとに、課題を3つ取り上げています。まちの中でどんな人がどのように困っているのかを紹介しますが、具体的な配慮の内容までは提示していません。後半の教材や動画の中で見つけることができる仕組みです。



動画② 「スポーツの楽しみは無敵大」近藤寛子さんにインタビュー

視聴時間  
約9分

ブラインドマラソン(視覚障害者マラソン)でリオ・パラリンピックに出場経験のある滋賀県出身の近藤寛子さんのインタビュー動画です。



動画③ どこに「バリア」はあるのかな?身近な「バリア」を考えてみよう

視聴時間  
約5分

社会にある4つのバリア「物理的なバリア」「制度的なバリア」「文化・情報面でのバリア」「意識上のバリア」の具体例を挙げて解説しています。動画の最後に身近なバリアを考える問いかけを入れています。



動画④ 「バリアを取り除く」身近なものを見てみよう

視聴時間  
約5分

バリアフリーとユニバーサルデザインの違いに触れながら、まちや家の中の身近なアイテムに施されている工夫点を紹介しています。



動画⑤ 「わたしたちにできること」まずは声かけから始めよう

視聴時間  
約7分

困っている人を見かけたときにできることを、障害の特性に合わせた対応例を出して解説しています。いずれも、コミュニケーションをとることが大切だということを重点にしています。